

## ◆第一号二様式、第二号二様式、第三号第二様式の出力方法

(画面例はすべて「PCA 社会福祉法人会計シリーズ バージョン DX」を使用しています。)

「決算処理」－「内訳表」から作成できます。

〔内訳パターンの編集〕の指定により出力される様式やレイアウトが異なります。  
運用指針のレイアウトと同様にするための設定方法のポイントは以下になります。

- ① 〔合計〕の〔総合計を出力する〕にチェックを入れ、名称は〔法人合計〕とします。  
〔出力位置〕を〔後ろに出力〕を選択してください。

内訳パターンの編集

内訳パターン (P) 法人単位 (第一号・第二号・第三号第二様式)  
1 ページに出力する行数 (C) 6

帳票タイトルの先頭 (L)  
 固定文字列を付加する 名称

合計 (I)  
 総合計を出力する 名称 法人合計  
出力位置  前に出力  後ろに出力

出力指定  
出力様式 (B)  法人単位 (事業別出力)  事業単位 (拠点別出力)  拠点単位 (サービス別出力)

事業区分 / 拠点区分 (M)  
事業区分 / 拠点区分 指定なし (法人全体)

出力しない項目 (F)  
コード 名称  
\*999 管理グループ

出力する項目 (S)  
コード 名称  
000 社会福祉事業  
100 公益事業  
200 収益事業

その他の設定 (O)  
 内部取引消去を出力する  列見出しを出力する

このパターンを削除 (E) 設定 (F5) キャンセル

- ② 〔出力指定〕の〔出力様式〕は、〔法人単位 (事業別出力)〕を選択してください。

内訳パターンの編集

内訳パターン (P) 法人単位 (第一号・第二号・第三号第二様式)  
1 ページに出力する行数 (C) 6

帳票タイトルの先頭 (L)  
 固定文字列を付加する 名称

合計 (I)  
 総合計を出力する 名称 法人合計  
出力位置  前に出力  後ろに出力

出力指定  
出力様式 (B)  法人単位 (事業別出力)  事業単位 (拠点別出力)  拠点単位 (サービス別出力)

事業区分 / 拠点区分 (M)  
事業区分 / 拠点区分 指定なし (法人全体)

出力しない項目 (F)  
コード 名称  
\*999 管理グループ

出力する項目 (S)  
コード 名称  
000 社会福祉事業  
100 公益事業  
200 収益事業

その他の設定 (O)  
 内部取引消去を出力する  列見出しを出力する

このパターンを削除 (E) 設定 (F5) キャンセル

- ③ [出力する項目] に事業区分をすべて追加してください。  
 (現在使用していない事業区分や、管理グループの登録がある場合は、そちらは除外してください。)

内訳パターンの編集

内訳パターン(P) 法人単位(第一号・第二号・第三号第二様式)

1ページに出力する列数(C) 6

帳票タイトルの先頭(L)  
 固定文字列を付加する 名称

合計(I)  
 総合計を出力する 名称 法人合計  
 出力位置  前に出力  後ろに出力

出力指定  
 出力様式(B)  法人単位(事業別出力)  事業単位(拠点別出力)  拠点単位(サービス別出力)

事業区分/拠点区分(M)  
 事業区分/拠点区分 指定なし(法人全体)

出力しない項目(F)

コード	名称
*999	管理グループ

追加(A) → 全追加(Q) → 合計(Q) → ← 除外(D) ← 全除外(Y)

出力する項目(S)

コード	名称
000	社会福祉事業
100	公益事業
200	収益事業

↑(U) ↓(D)

拠点順に表示する

その他の設定(O)  
 内部取引消去を出力する  列見出しを出力する

このパターンを削除(E) 設定(F5) キャンセル

- ④ 内部取引消去機能から出力される [内部取引消去欄] も内訳表に出力希望の場合、  
 [その他の設定] の [内部取引消去を出力する] にチェックをいれ、[出力する項目] に [合計] を追加してください。

内訳パターンの編集

内訳パターン(P) 法人単位(第一号・第二号・第三号第二様式)

1ページに出力する列数(C) 6

帳票タイトルの先頭(L)  
 固定文字列を付加する 名称

合計(I)  
 総合計を出力する 名称 法人合計  
 出力位置  前に出力  後ろに出力

出力指定  
 出力様式(B)  法人単位(事業別出力)  事業単位(拠点別出力)  拠点単位(サービス別出力)

事業区分/拠点区分(M)  
 事業区分/拠点区分 指定なし(法人全体)

出力しない項目(F)

コード	名称
*999	管理グループ

追加(A) → 全追加(Q) → 合計(Q) → ← 除外(D) ← 全除外(Y)

出力する項目(S)

コード	名称
000	社会福祉事業
100	公益事業
200	収益事業
	合計

↑(U) ↓(D)

拠点順に表示する

その他の設定(O)  
 内部取引消去を出力する  列見出しを出力する

このパターンを削除(E) 設定(F5) キャンセル

[合計] をクリックすると、  
 [出力する項目] に合計が追加されます。

- ⑤ 画面（または印刷等）で、[貸借対照表内訳表] [事業活計算書内訳表] [資金収支計算書内訳表] をご確認下さい。

The first screenshot shows the '貸借対照表内訳表' (Statement of Particulars of Balance Sheet) selected. The '集計開始' (Summary Start) dropdown is set to '様式：第三号第二様式' (Style: Form No. 3, 2nd Style). The table below shows the following data:

勘定科目	社会福祉事業	公益事業	収益事業	合計	内部取引消去	法人合
流動資産	△ 3,000,000	0	0	△ 3,000,000		△ 3,000,000

The second screenshot shows the '事業活動内訳表' (Statement of Particulars of Business Activities) selected. The '集計開始' dropdown is set to '様式：第二号第二様式' (Style: Form No. 2, 2nd Style). The table below shows the following data:

勘定科目	社会福祉事業	公益事業	収益事業	合計	内部取引消去	法人合
サービス活動増減の部						

The third screenshot shows the '資金収支内訳表' (Statement of Particulars of Funds) selected. The '集計開始' dropdown is set to '様式：第一号第二様式' (Style: Form No. 1, 2nd Style). The table below shows the following data:

勘定科目	社会福祉事業	公益事業	収益事業	合計	内部取引消去	法人合
事業活動による収支						

- ⑥ 印刷や、Excel 転送の際に、様式名を出力希望な場合は、[印刷等の条件指示] - [出力詳細設定] の [様式名を出力する] にチェックをいれてください。

The '印刷等の条件指示' (Print Conditions) dialog box is shown. In the '出力詳細設定 (D)' (Output Detailed Settings) section, the checkbox for '様式名を出力する' (Output Style Name) is checked and highlighted with a red box. Other settings include:

- 出力先の選択 (N):  印刷
- カラーモード: [Standard]
- 出力先パス: [Default]
- 書式 (F): [標準形式]
- 検印欄 (S):  なし
- 帳票の選択 (K): [全選択]
- シートの保護 (P):  シートの内容を保護する
- 出力詳細設定 (D):
  - 法人名を出力する
  - 印刷日付を出力する
  - 2 ページ目以降のタイトルを出力する
  - ページ番号を出力する
  - 印刷者情報を出力する
  - 様式名を出力する